

研修医評価表（病理診断科）

A：十分達成 B：ほぼ達成 C：やや不十分 D：全く不十分 NA：評価できない

評 価 項 目	研修医					指導医				
	A	B	C	D	NA	A	B	C	D	NA
手術検体の適切な固定方法を理解する。										
手術検体の肉眼所見をとり、切り出しができる。										
永久組織標本の作成方法と特性を理解する。										
特殊染色や免疫組織化学の意義を知り、適切に使用できる。										
指導医のもとに病理診断報告書を作成できる。										
診断した症例について病理所見を解説できる。										
術中迅速診断の特性を理解し、利点と欠点を説明できる。										
術中迅速診断において指導医とともに判定をし、結果を報告できる。										
遠隔病理診断の概要を知る。										
病理解剖の意義や流れを理解し、CPCレポートを作成できる。										